



「生きていくこと」を
感じよう! 楽しもう!

皆さん、お元気ですか?

湖国の野山は、色が変わり、紅葉から落葉へ。次の世代のために譲り蓄える季節のように感じます。

皆さんとともに、「今、生きていること」に感謝します。いただいている「縁」を大切に、日々、暮らし、知事として尽くしてまいりたいと存じます。

さて、今、私たちは、感染症や自然災害に負けない「健康しが」をみんなでつくろう! と呼びかけています。「ひと」も、人とひとがつくる「社会」も、人が生きる土台となる「自然」も、すべてが「健康」で、活力があり持続可能な状態になるように、私たち一人ひとりが「幸せ」を実感できる滋賀県をつくるために、いろいろな取り組みを進めています。

変わる滋賀 続く幸せ ~みんなでつくろう! 「健康しが」

「誰もが自分らしく生きられること」を大切にします。そのためのテーマの一つとして、「スポーツ」や「文化芸術」があります。

東京パラリンピックでは、滋賀県出身の木村敬一選手や宇田秀生選手らが、障害を乗り越えて快挙を達成され、私たちに大きな感動を与えてくださいました。

この秋から冬にかけて、滋賀県では、「文化芸術×共生社会フェスティバル」と題して、障害の有無にかかわらず誰もがバリアを感じることなく、演劇や音楽などの文化芸術とともに楽しめる催しを行っています。「この子らを世の光に」という糸賀一雄先生の思想と実践もしっかりと継承・発展させていきます。

小さくとも、弱くとも、「今、生きる私たち」が放つ光には力があると信じ、大事にしていきたいと思えます。

来たる新年がより良い年になりますように。一緒にがんばりましょう!



アールブリュットの作品展にて

県広報誌「滋賀プラスワン」は、点字版・音声版でも配布しています。音声版の「みんなでプラスワン!」のコーナーは三日月知事の朗読によりお聞きいただけます。

ほっと
サロン



「滋賀プラスワン」11・12月号へのご意見・ご感想や県政についてのご意見などをお寄せいただいた方の中から抽選でプレゼントします!

1 鮎寿し 本漬

滋賀の郷土料理の一つ、鮎寿しです。乳酸菌発酵ならではの、コクのある酸味と旨味をお楽しみください。



※写真はイメージです。

3 名様

2 魚のゆりかご水田米 (5kg×2袋)

琵琶湖から田んぼに遡上した魚たちと共に育まれたお米です。環境保全のため、丁寧に作られたお米をお召し上がりください!

※写真はイメージです。

3 名様

3 近江しゃも

滋賀県の地鶏、近江しゃもをピックアップ。歯ごたえがあり、噛むほどに旨みが広がります。

※写真はイメージです。

5 名様



4 朝摘み冬いちご

太陽の光をたっぷり浴びて育った朝摘みの新鮮いちご。完熟の美味しさにこだわっています!

※写真はイメージです。



5 名様

5 チーズケーキ

創業以来変わらない味。当店人気NO.1のフレンチタイプのチーズケーキです。

※写真はイメージです。

5 名様

6 うおーたん リトルハーブ

ミニサイズの缶でハーブを育てる栽培キットです。植物の栽培を手軽に楽しめるアイテムです。

※写真はイメージです。



10 名様

応募方法

はがき、メール(plusone@pref.shiga.lg.jp)の場合は左記の内容を記入してください。県ホームページ(https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/kohoshi/300231.html)からも応募できます。なお、応募はお一人様1回とさせていただきます。(複数の応募は無効)

個人情報の取扱いについては「滋賀県個人情報保護条例」に基づき、適正に行います。なお、プレゼント発送のために個人情報を商品取扱業者に提供しますのであらかじめご了承ください。9・10月号のプレゼントに1,063通の応募をいただきました。たくさんのご意見、ご応募をいただきありがとうございました。当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

しめきりは
11月24日(水)消印有効



お寄せいただいたご感想を「滋賀プラスワン」誌上などに紹介させていただきますことがあります。

520-8577
11 滋賀県広報課
ほっとサロン係

・11・12月号のご感想
・県政についてのご意見
・希望のプレゼント番号(1つ)
・郵便番号・住所
・氏名・年齢
・電話番号
・匿名希望の有無